

第2回プラズマアクチュエータ研究会シンポジウム

本研究会は、新しい流体制御デバイスとして期待されているプラズマアクチュエータの研究開発を行っている研究者間の交流を目的として、2013年12月に発足しました。昨年度に慶應義塾大学で開催されたキックオフシンポジウムに引き続き、第2回は鳥取大学で開催することになりました。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

日時: 2014年12月5日(金)午後、6日(土)午前

場所: 鳥取大学

(〒680-8552 鳥取県鳥取市湖山町南4-101)

参加費: 無料(交通費・宿泊費・懇親会費は自己負担)

参加資格: 特にありません

講演内容(予定)

- プラズマアクチュエータ研究の最新動向
- プラズマアクチュエータの消費電力評価法
- 実用化に向けた安全対策技術、電源開発

招待講演(予定)

Prof. Kwing-So Choi

(University of Nottingham)

「Recent developments of flow control by DBD plasma
in Europe (tentative)」

- 委員の方には改めてメーリングリストでお知らせします。
- 委員以外の方でもご参加いただけます。後日、本研究会ホームページ(<http://www.plasma-actuators.jp>)に詳細を掲載します。
不明な点がございましたら、

鳥取大・松野 (matsuno@mech.tottori-u.ac.jp)

慶應大・深淵 (fukagata@mech.keio.ac.jp)

宇宙研・野々村 (nonomura@flab.isas.jaxa.jp)

産総研・瀬川 (t-segawa@aist.go.jp)

までお問い合わせください。